

授業科目名	やさしくわかる臨床疫学・統計解析	大学名	獨協医科大学
科目区分	VU連携講座	開講時期	後期
学部・学科等	医学部・医学科	曜日	教務課までお問い合わせ下さい。
必修・選択区分	選択	時限(時間)	教務課までお問い合わせ下さい。
標準対象年次	第1、2、3、4、5、6学年	授業形態	講義
単位数	0.5単位	授業会場	教務課までお問い合わせ下さい。
担当教員名	小橋 元、春山 康夫、阿部 美子		
電話番号 (代表者名)	0282-87-2419 (教務課)	e-mail	kyoumu@dokkyomed.ac.jp
オフィスアワー	特に設けず、e-mail や電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p><授業の目標及びねらい> 医学・医療の基礎である「疫学」、「統計」にアレルギーを持つ人は多い。本講義ではできるだけ数式を使わず、「いかにやさしく説明して理解してもらえるか？」にフォーカスした講義を行う。 本講義は、栃木コンソーシアムはもちろんのこと、第2週からは学内公開講座を兼ね、すべての方々に役立てる。</p> <p><前提とする知識・経験> 特に必要としない。講義内容は初・中級レベルで、高校で理数系を選択していない人でも問題ない。</p> <p><授業内容と具体的な進め方> この講義では、疾病予防と健康増進のための予防医学の考え方とその基礎となる疫学、統計解析の基本を学ぶ。その過程の中で、健康に関連する様々な要因(危険要因)や、疾病予防のための社会の取り組みである公衆衛生学についても理解が深まっていくはずである。</p> <p><授業計画> 第1週 なぜ研究をするのか? 根拠に基づく医療 (EBM) を目指して 第2週 疫学研究方法の選択 第3週 バイアス・交絡 第4週 データの集め方・入力と整理 第5週 記述統計と推測統計 第6週 研究計画書の作り方 第7週 疫学研究と倫理 第8週 変数の種類と解析法 (1) 第9週 変数の種類と解析法 (2) 第10週 変数の種類と解析法 (3) 第11週 SPSS を用いた解析法 第12週 疫学研究論文の書き方</p> <p><教科書・参考書・教材と入手方法> 講義では教科書・教材は使用しない。必要に応じ随時プリントを配布する。 参考書: はじめて学ぶやさしい疫学 (南江堂) 読んでわかる! 疫学入門 (大修館書店)</p> <p><成績評価法> 講義における演習・レポート課題と期末試験の結果を総合して評価する。2/3 (期末試験を含めて10回) 以上出席しないと評価の対象としない。(単位を取得できない。)</p> <p><教員からのメッセージ> 健康に関心がある学生諸君の受講を歓迎します。</p>		